



令和5年度 看護職員就業実態調査(病院)結果について

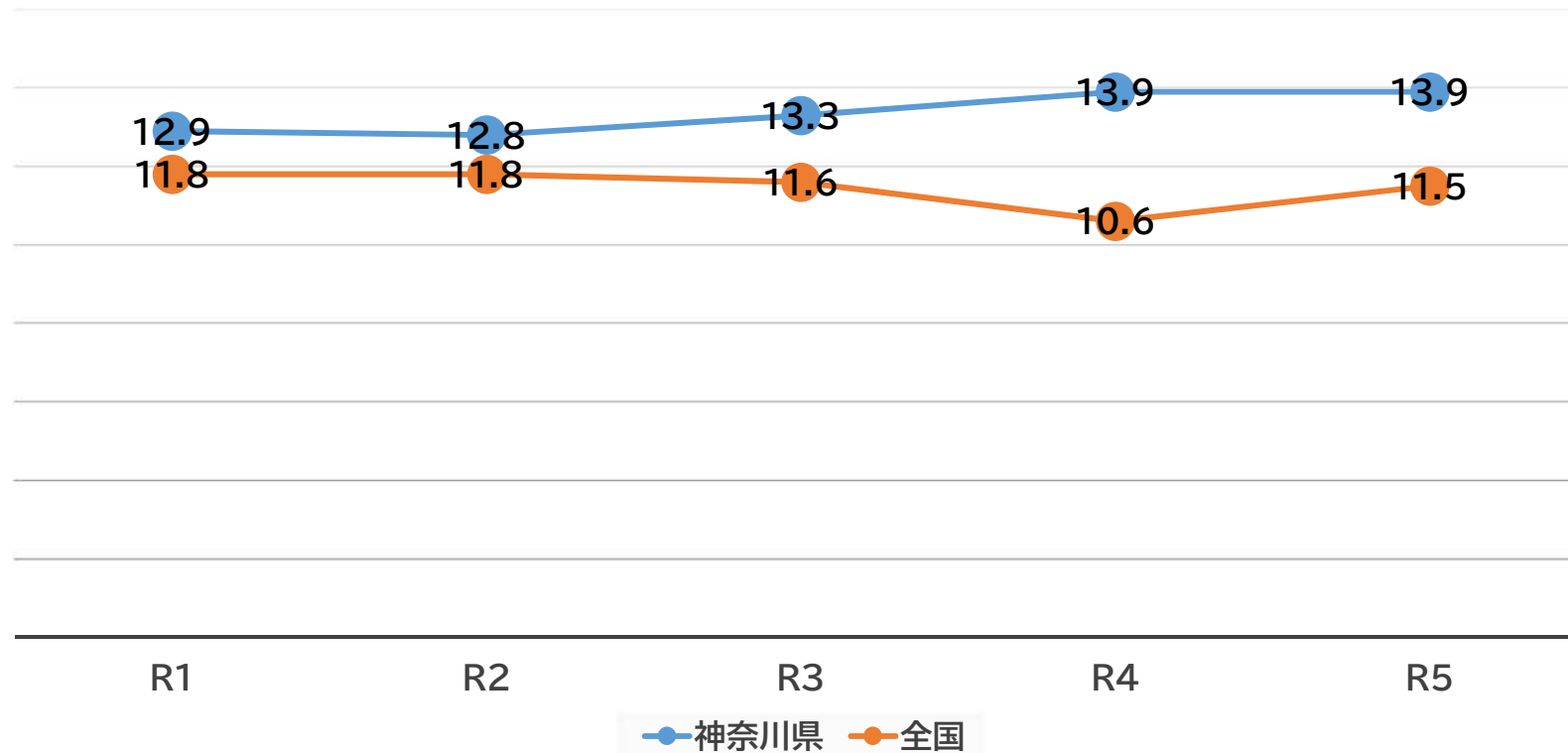
1 令和5年度 看護職員就業実態調査(病院)

調査方法

- (1) 調査目的: 看護職員就業状況について実態を把握し、今後の施策に活用する
- (2) 調査対象: 神奈川県内の病院 336施設
- (3) 対象期間: 令和5(2023)年4月1日～
令和6(2024)年3月31日
- (4) 回答数: 213施設 有効回収率63.4%

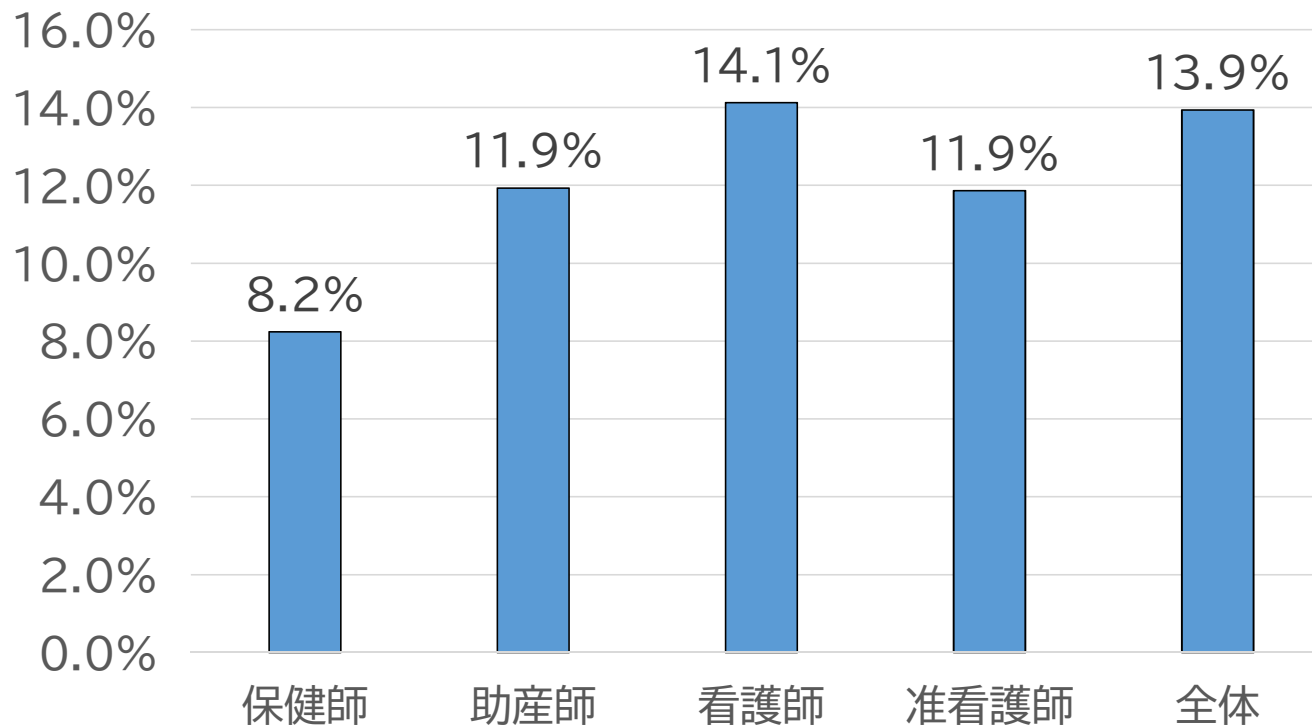
2 看護職員の離職率について ①常勤看護職員の離職率

本県の看護職員（常勤）の離職率は、近年14%前後で推移しており、全国平均を上回っています。



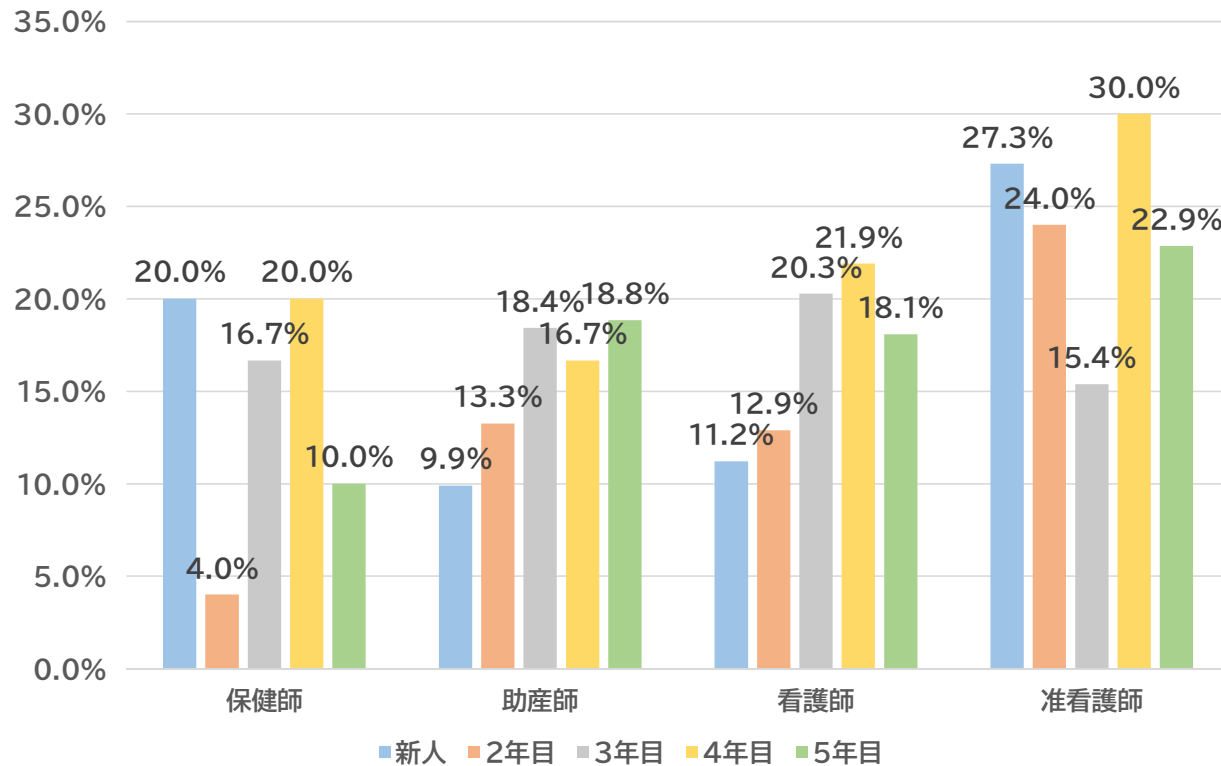
2 看護職員の離職率について ②職種別離職率(常勤)

職種別離職率は看護師が多くなっています。



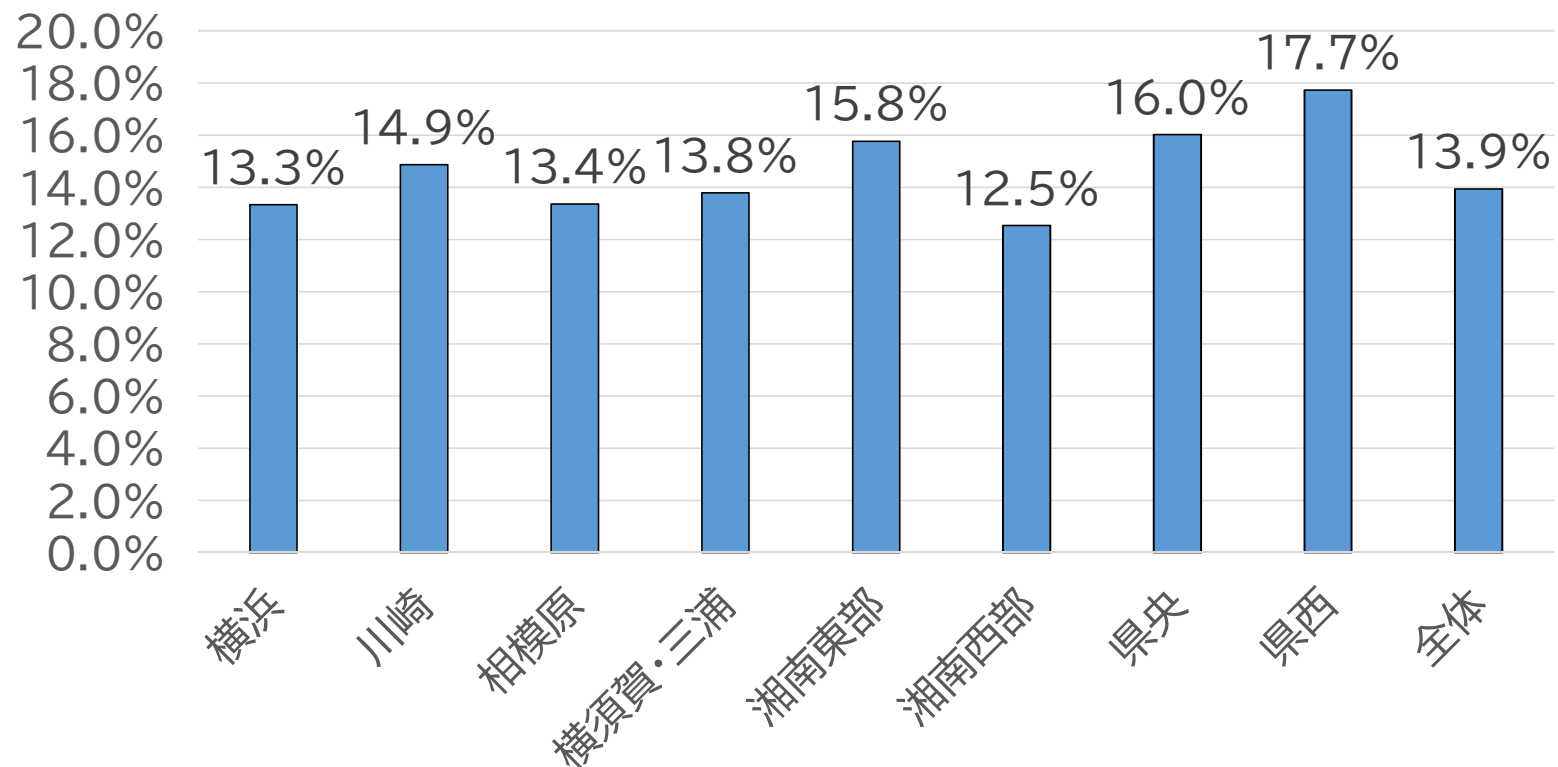
2 看護職員の離職率について ③職種別・経験年数別離職率

看護師は3年目以降の離職率が高くなっています。



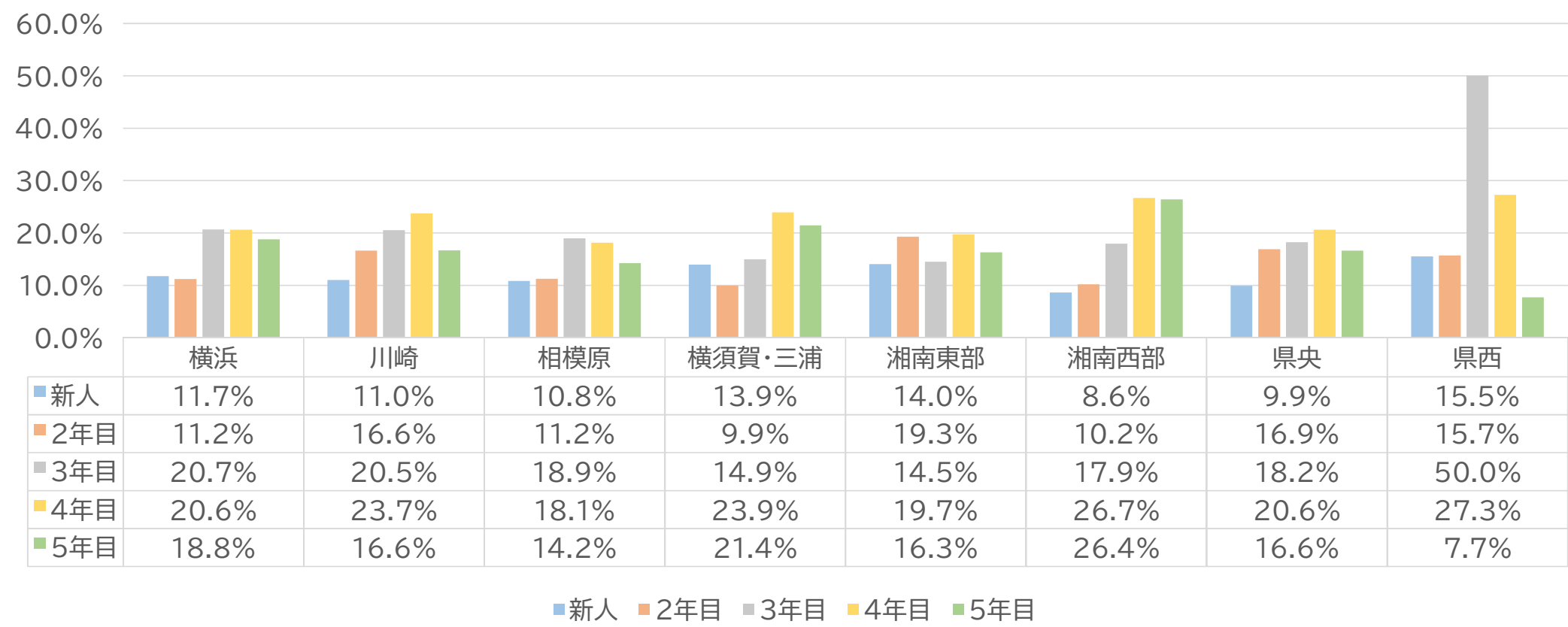
2 看護職員の離職率について ④二次医療圏別離職率

二次医療圏別離職率は県西が多くなっています。



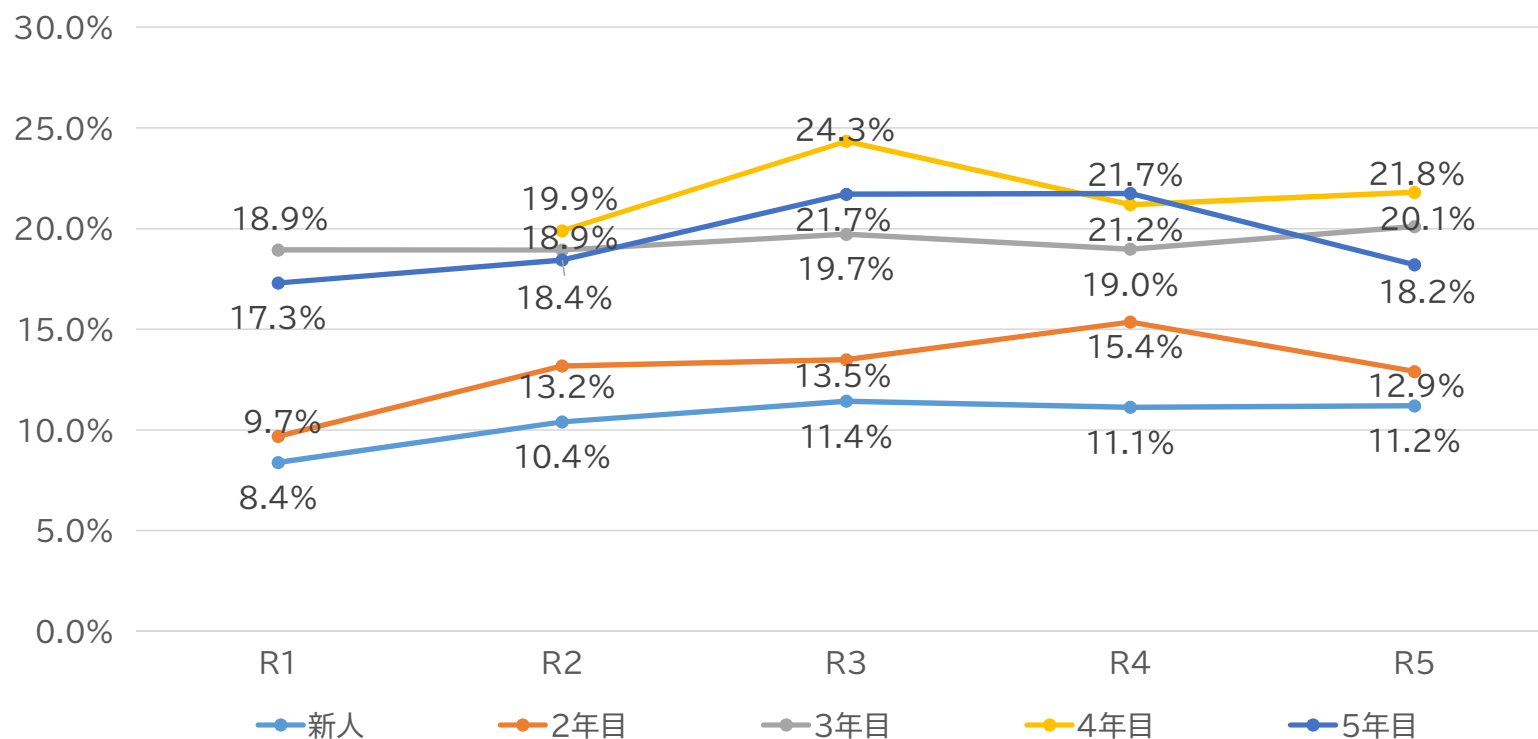
2 看護職員の離職率について ⑤二次医療圏別・経験年数別離職率

二次医療圏別離職率の高い県西では、3年目の離職率が最も多くなっています。



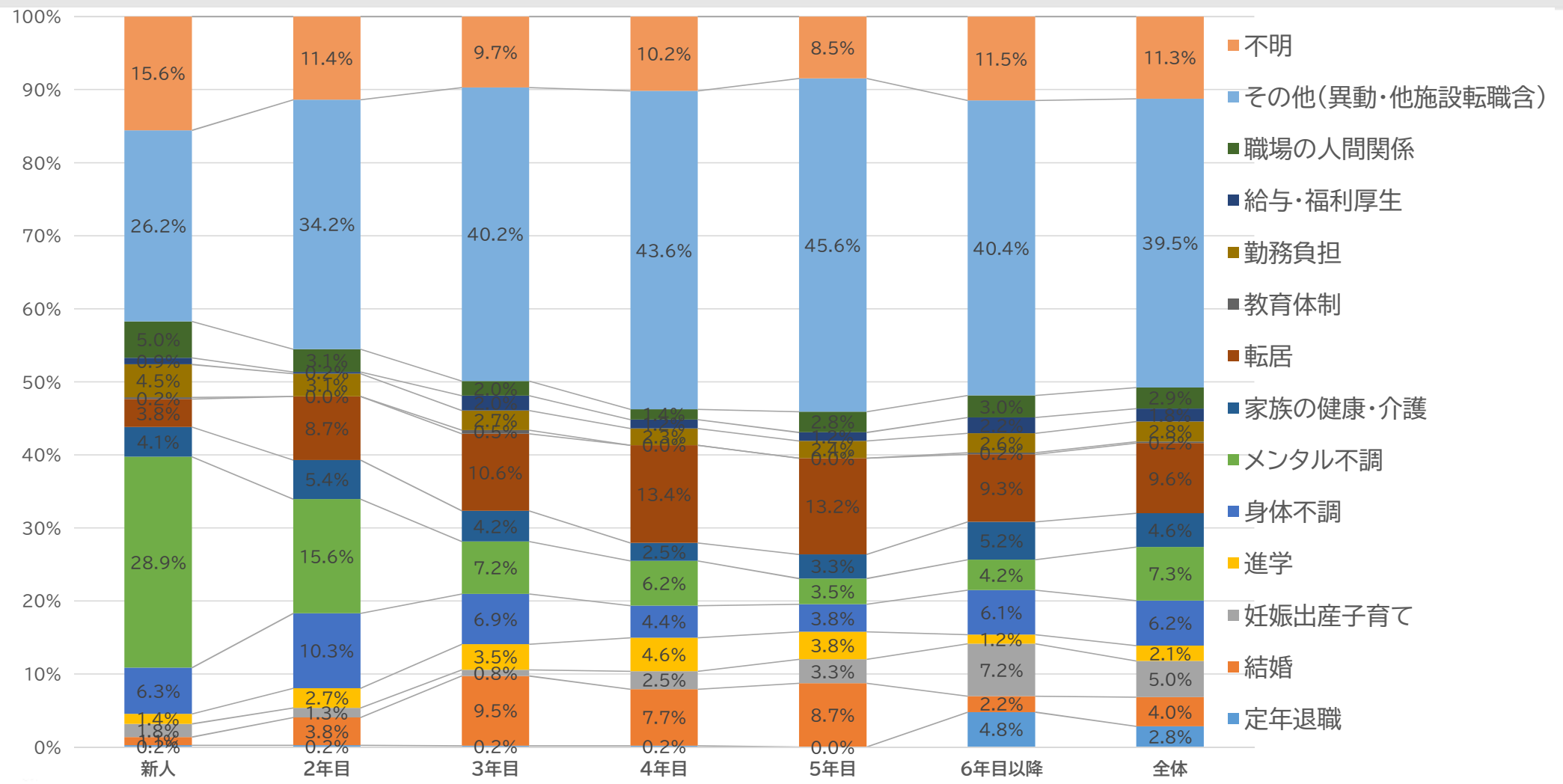
2 看護職員の離職率について ⑥1年目から5年目の看護職員の離職率の推移

1年目(新卒)から5年目までの経験年数別離職率は、3年目以降の離職率が特に高い傾向にあります。



※経験年数4年目の調査は令和2年より実施

2 看護職員の離職率について ⑦看護職員の退職理由



(出典)神奈川県「令和5年度看護職員就業実態調査(病院)」

2 看護職員の離職率について ⑧1年目から5年目の主な退職理由

離職理由は、1年目(新卒)から2年目では「メンタル不調」「身体の不調」、3年目以降では、「転居」や「結婚」等のライフステージの変化に伴う理由が主なものとなっています。

	経 験 年 数					全 体
	1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	
1位	メンタル不調	メンタル不調	転居	転居	転居	転居
2位	身体不調	身体不調	結婚	結婚	結婚	メンタル不調
3位	人間関係	転居	メンタル不調	メンタル不調	進身学調 身体不調	身体不調
4位	業務負担	家族の健康	身体不調	進学	—	妊娠出産子育て
5位	家族の健康	結婚	家族の健康	身体不調	メンタル不調	家族の健康

※その他、不明の回答を除く順位

(出典)神奈川県「令和5年度看護職員就業実態調査(病院)」